

(7) 大洲・喜多ブロック（大洲市、内子町）

～産地づくり～

既存の主力品目の野菜等のほか、当地域を代表する落葉果樹（キウイフルーツ、ぶどう、くり、かき等）の生産体制強化に加え、新たなマーケットの開拓など出口戦略を見据えた取組を進め、産地ブランド力の向上に努めます。また、適地適作を基本とし、省力化や集約化を積極的に推進し、収益性の高い品目導入や栽培技術の高位平準化を図り産地基盤を強化します。

～推進品目や産地づくりの方向～

○県内有数の野菜産地の維持・発展

1 きゅうり出荷期間の延長

【取組】

- ①夏越し栽培の重要ポイントである定植直後の管理を徹底
- ②台風対策のソルゴーや病害虫抑制の防虫ネットを推進
- ③栽培講習会以外に個別巡回を強化（延べ90戸）

【成果】

- ①②高温対策・収穫延伸技術の導入状況
防虫ネット導入率：90%、銀黒マルチ導入率：40%
- ③夏季出荷量：730t（前年比92%）

2 施設利用型高収益品目の生産安定

【取組】

- ①いちご育苗期における病気対策を重点的に指導
- ②コロナ禍で来園客が減少、直売仕向が増える観光いちご園の品質向上対策
- ③いちご新規栽培を目指す若手農業者の育成
- ④国営事業で造成された優良農地を保全し、野菜への転作を推進

【成果】

- ①②いちご出荷量：140t（前年比102%）
- ②生育促進のための炭酸ガス発生装置の導入：1戸
- ③いちごでの新規就農：1戸
- ④中山間地域総合整備事業「内子地区」
農業用水利施設の老朽化対策及び新規水源整備：145,000千円



病害虫調査



いちご苗の生育を確認



炭酸ガス効果の確認



冬のシャインマスカット



かきのせん定指導

○特色ある落葉果樹の産地力強化

1 シャインマスカット生産基盤強化と冬季販売の推進

【取組】

- ①開花異常症に対する耕種的対策の実施
- ②地元産直市での冬季シャインマスカット試験販売

【成果】

- ①支梗による房づくりで収量減を抑制
- ②高単価での試験販売で認知度向上（完売）

2 かきの早期出荷、高品質果実生産による産地力向上

【取組】

- ①刀根早生へのキュアリング推進、技術講習会の開催
- ②富有柿の輸出拡大

【成果】

- ①摘蕾講習会（4/26～5/6）、キュアリング講習会（6/8）での啓発により、出荷を技術導入前（H29）より4日間前進させ、9月出荷量割合を37%に向上
- ②香港への冷蔵富有輸出に向けたバイヤー招聘（11/16）
- ②輸出量：2t（R2年度：2t）

3 キウイフルーツの生産基盤強化

【取組】

- ①かいよう病発生状況調査の実施及び発生・拡大防止対策の指導
- ②受粉作業の省力化検討

【成果】

- ①管内の全園地（延べ439園地）を調査し、発生状況を把握・モニタリング
- ②静電液体受粉の実証を行い、作業時間が89%短縮できることを確認

○鳥獣被害ゼロへ向けた取組

1 モデル集落での被害対策の徹底

【取組】

- ①地域体制づくりに向けた現状把握
- ②防護柵による「守り」、捕獲の「攻め」推進

【成果】

- ①要注意箇所を記した鳥獣害対策マップ作成
- ②防護柵設置：3,050m（大洲市荒平）→ 設置後、被害ゼロ
- ②集落点検及び管理講習会（10/26）
- ②ICT捕獲罟の捕獲実証により8頭捕獲（10～2月）



ICT捕獲罟の運用協議

○地域農産物を活用した6次産業化の定着

【取組】

- ①一次産業女子グループ活動の支援
- ②6次産業化取り組み志向農家の育成

【成果】

- ①地元産品を使った加工品販売（7/8）
- ②養蚕農家へのプランナーを交えた事業計画作成支援：2回



南予マルシェで販売

○農業生産活動の維持と集落機能強化、農村の防災・減災対策

【取組】

- ①日本型直接支払制度を活用し、農地等の保安全管理に地域ぐるみで取り組む共同活動を支援
- ②農業用ため池の万が一の決壊に備え、防災重点ため池を優先してハザードマップを作成
- ③防災重点ため池の改修や廃止を計画的に実施

【成果】

- ①多面的機能支払交付金
大洲市8,361千円、内子町：17,663千円
- ①中山間地域等直接支払交付金
大洲市：53,747千円、56組織、371ha
内子町：66,969千円、61組織、556ha
- ②農業用ため池ハザードマップ作成
大洲市：7箇所、内子町：7箇所
- ③農業用ため池改修・廃止等
大洲市：廃止1箇所



大洲産繭とシルクシャンプー



集落多面的機能活動

○県内有数の畜産産地の基盤強化

【取組】

- ①経営体質強化に資する補助事業等の活用を促進
- ②農家の環境保全・衛生管理の意識や技術向上
- ③飼料効率の向上、自給飼料生産拡大を推進
- ④畜産担い手に対する基本技術等の個別指導の実施

【成果】

- ①畜舎等の修改善：2戸
- ①あかね和牛受精卵購入：17卵、雌子牛の保留：2頭
- ②消毒用器材の導入：2戸
- ②畜産環境巡回指導の実施：46農家（大きな問題なし）
- ③自給飼料のヨトウ対策調査・指導等を実施（3戸の農家で調査継続）
- ③飼料米、稲わらの利用（面積単位）
飼料米 R2：49.0ha⇒R3：49.5ha
稲わら R2：38.3ha⇒R3：37.9ha
- ④個別農業簿記記帳指導の実施：指導回数延べ20回
- ④酪連による農業簿記記帳講習会の実施：延べ11回



あかね和牛母牛の改良推進



飼料イネ・飼料米等の利用推進

自給飼料増産等の技術指導

